

和歌山県における ワーケーションの取組概要

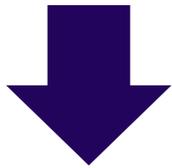
和歌山県企画部企画政策局情報政策課 桐明祐治

ワーケーションとは

Work (仕事) + Vacation (休暇)

ICTの活用等を行うことで、リゾート地や地方など、
普段の職場とは異なる場所で、働きながらも地域の魅力に触れることのできる取組

いつもどおりの仕事を行いながら、
いつもと違う場所 (普段の生活圏外) に滞在し、
いつもと違う経験・体験をすることができる



一方で、日本では就業者に占めるフリーランスの割合は低い
日本 約**341万人** (約5%) < アメリカ 約**5,700万人** (約35%)
※内閣府調査 (令和元年7月公表) ※Up work社 (令和元年10月公表)

和歌山県のワーケーションにおいては、Vacation のみならず、

企業では Innovation

個人では Motivation / Education

地域では Collaboration など、さまざまな観点から受入体制を整備中。

和歌山県におけるワーケーション取組紹介（令和元年度）

1. 関係人口創出拡大事業（コレクティブ・インパクト・リーダーシップ研修）

首都圏企業の次世代リーダー候補者に対して、地域課題解決に係る地方創生講座を開催！

参加者

首都圏企業に勤める15名の次世代リーダー候補

場所

和歌山県田辺市（たなべ未来創造塾の卒業生である地元事業者3名と連携）

主体

日本能率協会マネジメントセンター

テーマ

- ① 虫食い材（あかね材）のブランディング @林業・製造業者
- ② 地域食材を活用したユニークな自社商品の開発 @食品卸・小売業
- ③ 伝統工芸（表具）を継承するための新規事業の開発 @表具店

日程

10月～2月で、東京での研修2回、和歌山県内で研修2回及び発表会



2. 「Wakayama Workation Networks」 制度の創設

和歌山県内でワーケーションの受入ビジネスを行う民間事業者を登録して、包括的にPRを推進！



和歌山県におけるワーケーションの実績

- ・平成29年度より、全国の自治体に先駆けて「ワーケーション」の取組を開始
- ・ **Work × Innovation × Collaboration** をテーマに企業向けのワーケーションを推進

○ワーケーション体験者の増加

平成29年度～令和元年度の3年間で **104社910名**がワーケーションを体験



○ワーケーションをきっかけとしたビジネスの出現



〈三菱地所 workation site 南紀白浜〉



〈日本能率協会マゼジメントセンター 地方創生研修〉



〈ホテルシーモアレジデンス@白浜町〉